

「英語表現」のための英文法

英 語 科
近藤栄作

直説法と仮定法

「もし～」という仮定は「2種類」

- 1) 「実現の可能性のある『もし』」 ← 仮定法では書かない
 2) 「実現の可能性がない『もし』」 ← 仮定法で書く

仮定法なら動詞の時制に注意が必要です！

| | 1) 「実現の可能性のある『もし』」 | 2) 「実現の可能性がない『もし』」 |
|----|--|--|
| 未来 | If it rains tomorrow, I will stay home. | If I were to be the president, I would abolish nuclear weapons. |
| 現在 | If I have time, I always watch YouTube. | If it rained today, I could stay home. |
| 過去 | If I had time, I always watched YouTube in childhood. | If it had rained yesterday, I could have stayed home. |

1) の現在は「いつも何していますか」への返答、1) の過去は「子供の頃何していましたか」への返答

仮定法では帰結に would / could / might を使います。

特に「過去のありえない条件への帰結」は「じよかはぶ P P」となることに注意！

* 「実現可能と思うかどうかは話している本人次第」

例えば「夏の暑い日に」以下の文を言うのであれば「仮定法」で表現されます

If it snowed tomorrow, I would give you a million yen.

もし明日雪が降ったら 1 0 0 万円あげるよ

英作文の問題です

「毎日散歩をすれば、あなたは健康状態を改善できるのですが。」

一般的には「直説法」

If you take a walk every day, you can improve your health.

全く運動せずに、不健康なままでいる人に対して言う場合は「仮定法」

無理だろうけどって感情を出すのであれば次の表現も可能

If you **took** a walk every day, you **could improve** your health.